

12年に1度の…うま歳生まれの書家による

「第5回記念 バレイ書会展」

～心理・文化学科 古木誠彦（古木青翰）出品～

さる2026年7月28日（火）～8月2日（日）、東京銀座のセントラルミュージアム銀座紙パルプ会館5Fにて、うま歳生まれの書家による「第5回記念 バレイ書会展」が開催されました。

文字通り、12年に1度の開催で、古木青翰先生（本学科長・教授・書家）も出品しました。以下、古木先生に、今回の展覧会について話を聞きました。

「この展覧会には、第3回展から出品しています。毎年開催する展覧会とは違い、過去の展覧会の一回一回が、もの凄く感慨深い。会派や世代そして12年タームという時間をも超えて、このように書を通しての仲間がいることが、本当に心強いです。今回の作品も、＜日本の書展＞に継ぐ第二弾。中国秦時代の^{りやしんかん}里耶秦簡＜里耶古城遺跡出土の秦代簡牘群で、紀元前222年から紀元前208年にいたる行政文書が秦隸で記載されている＞書法を現代風にアレンジしたものです。見ての通り、まだまだ挑戦の段階です。」

12年に一度の…

第5回記念

うま歳生まれの書家による

バレイ書会展

午歳

会期 2026. 7/28 (火) ~ 8/2 (日)
午前10時~午後5時(初日は午後3時半、最終日は午後4時まで)
会場 セントラルミュージアム銀座 紙パルプ会館5階
中央区銀座3-9-11 (東京メトロ銀座駅A12出口徒歩2分)
●後援/ 毎日書道会・読書法会・産経国際書会
日本詩文書作家協会

出品者

昭和17年(1942)

青木 芳壽
安藤 梨影
飯森 金鷺
磯貝 弘子
今村 葵草
藏元 調征
小林 清漣
近藤 桂鸞
齋藤 昌園
白井 進
高野 早苗
田中 栄子
友部 静処
島海 紅蘭
中屋 寿雨
濱崎 道子
早坂 喜伊
林 幽桂
船本 芳雲
星 碧雨
水田 芳美
目良 丹崖
八木 美翠
矢澤 悦子

昭和29年(1954)

山岡二三子
山保 櫻華
足立由紀子
天野 碧都
井上 都洞
猪股 眠丁
確井 珠芳
内門 律華
大谷 峯玉
大前 幽香
岡島 素峰
小川 雅山
沖田 篠花
小倉 薫雄
小野 江華
加藤 秀慧
加藤 正叙
木村 笙園
黒田 燿胤
合田 春江
小松原秀湖
小峰 紀州
佐伯 孝子

昭和41年(1966)

安藤 稔
池田 光希
石井 久美
尾崎 大美
岡野屋宏一
小倉 太郎
熊谷 咸集
古木 青翰
古口比手古
小杉 翟峻
後藤 石鼎
高尾廻山人
堤 養真
鶴田 幹葉
手嶋 忠泉
中野 耕嗣
藤橋 靖子
堀井 杏苑
前田 龍雲
松下 蕙苑
松本 靖美
横山 和萩
小竹 正高

昭和53年(1978)

作村 聖風
佐藤 孝
設楽 清玉
志村 惠風
普原 京子
鈴木 不倒
関根 鳴城
竹澤 彰一
武本 蘭石
天満 篤子
西村 青葩
西村 東軒
芳賀 瑠月
初見 太清
林 一尋
藤原 瑛翠
保志 希香
本多 二三
松下 耕山
松田 紀子
真峰 香晨
宮下 翠遥
守屋 契洞
山川 一公
山口 蓉舫
吉澤 鐵之

昭和41年(1966)

齊藤 尋美
重光 倩瑟
田村 芳春
日吉 青溟
栢田 真実
圓山 由香
三日月 層雲
望月 子耿
吉澤 衡石

平成2年(1990)

荒金和佳子
北村 義弘
橋本 佑馬
早川 達也
水野 燕風

平成14年(2002)

大野 詩
金 光彩
高橋菜々子
藤本 陽
間瀬 詩音
谷口 実香
晶山 緑

7月28日(火) 午後4時から、会場内でささやかな懇親会を開催いたします。



作品の内容は「驚心動魄」、意味は「心を驚かせ、魄（たましい）を動かす」。

大げさですが、心を強く揺さぶり、魂を震わせるほどの感動を起こしたい、という意味を込めて書きましたが、まだまだほど遠い。これから、何があっても書き続けます!!

(古木談)